

宮城長五郎

みやぎながごろう

司法官。

明治十一年九月五日埼玉縣生れ。

昭和

十七年六月二十五日歿（二八七—九四二）。

東京帝國大學法科大學卒。東

京地方裁判所・大審院各檢察、長崎・名古屋控訴院各檢察長等歴任。

この間五・一五事件、血盟團事件、神共隊事件、帝人事件等も擔當。

昭和十四年法相、

翌年貴族院議員。

その司法保護事業にも盡力。妻は

社會教育家宮城タタ子。

著書「司法法律善と法律忠」

（昭和十七年十一月十五日讀書新報社出版

部）等。

